

令和7年度広報東住吉「なでしこ」編集等業務委託契約
に係る公募型プロポーザル方式による選定結果について

1 案件名称

令和7年度広報東住吉「なでしこ」編集等業務委託

契約期間 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

2 選定した委託予定事業者

株式会社産経新聞制作

3 公募期間

令和6年12月2日から令和7年1月21日

4 学識経験者等の意見を聴取する選定委員による審査の結果

(1) 選定委員名簿（敬称略）

委員氏名	役職等
大 西 崇 督	37+c 代表 大阪デザイン振興プラザサポートメンバー
清 水 柾 行	青空株式会社代表取締役 大阪芸術大学デザイン学科教授
水 野 由多加	関西大学名誉教授

(2) 選定会議の開催日

令和7年2月7日

(3) 審査基準

審査項目	審査内容	配点	
業務目的及び業務内容の理解度・企画力	業務の目的、内容の重要度を的確に反映した提案内容となっているか。	20	
	手にとって読んでみたいと思えるような企画・創意工夫があるか。	10	
編集	「分かりやすく」伝える工夫がされており、読みやすい構成となっているか。	15	
	記事内容に即したキャッチコピーや、誰にでもわかりやすい文書表現になっているか。	15	
デザイン	デザイン性に優れており、編集内容を適切に伝達するためのレイアウトになっているか。	15	
	図表等の表現	図表等が情報に併せて適切に表現されているか。	10
	書体・配色	記事の内容にあった文字の書体やサイズ、色使いができるか。	10
業務遂行能力		本業務を的確に遂行できる人員及び本業務を確実に実施できる体制が構築されているか。	5
合計		100点	

(4) 審査を行った事業者（五十音順）

株式会社産経新聞制作

株式会社シカトキノコ 全2者

(5) 審査の結果（選定委員の評価点の合計点）

審査項目	A社	B社
業務目的及び業務内容の理解度・企画力	70 点	64 点
編集校正	33 点	30 点
文書表現	30 点	27 点
デザイン・レイアウト	30 点	33 点
図表等の表現	20 点	20 点
書体・配色	20 点	18 点
業務遂行能力	12 点	9 点
合 計	215 点	201 点

5 総評・付帯意見

- 温かみのあるイラストで幅広い年齢層に受け入れられやすい紙面となっている。また、伝わりやすい言葉を使おうとする姿勢があり、文章量もかなり調整するなど、本業務において求めている点を十分に理解した提案となっている。
- 提案内容のディレクション力の展開に弱さを感じるため、社内で上司、他チームの協力を仰ぐなど十分な体制を敷いたうえで業務遂行にあたられたい。
- 対面での打合せ重視の姿勢を示されているので、年間を通じて区役所担当者と積極的にコミュニケーションを図りながら、より良い紙面づくりに取り組まれることを期待する。